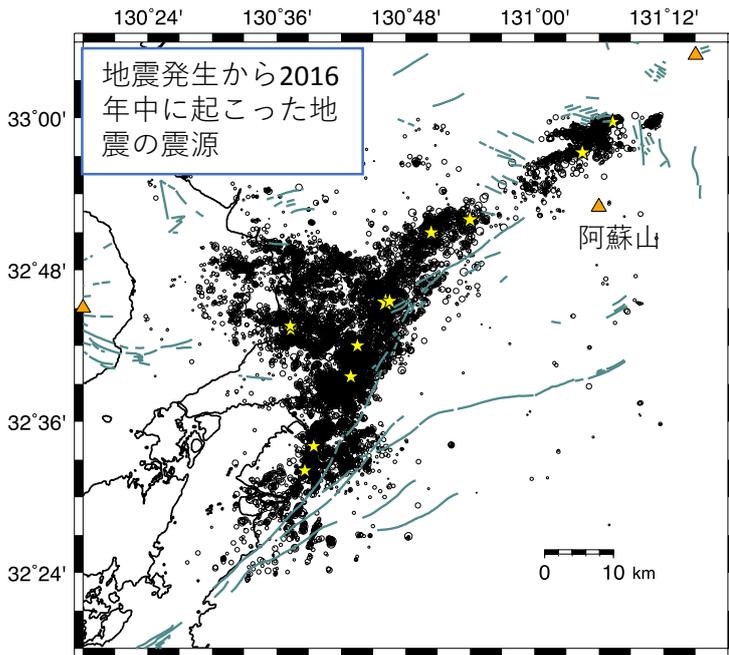


# 2016年熊本地震 ー地震観測から得られた地震像ー

2016年熊本地震合同地震観測グループ



熊本地震発生前から大学・研究機関が連携して進めてきた稠密な地震観測により、2016年熊本地震の特徴が明らかになってきた。

詳細な地震波速度構造推定に基づいて熊本地震周辺の地震の震源を精度よく決定した(上図)。その結果、日奈久断層帯、布田川断層帯に関連した複数の断層面が見出された(中図)。これらの断層面群により複雑な地震活動が起こされた。また、地震時の大きなすべりは地震前から見られた地震発生層の中で起こった。一方、熊本地震発生前の地震の発生様式を詳細に調べた結果、これらの地震断層を取り巻く応力場が明らかになった。

特に、熊本地震の複雑な断層のすべりは地震前の断層にかかる応力場が一樣でないために引き起こされたことが示された(下図)。

